

2 利用者数等事業の実施に関する概要

(1) 特別展示の実施

令和2年度に引き続き年2回の特別展示を開催した。

ア「京都文化遺産を千年先へ！ー京都市文化財保護課の挑戦ー」(3.2.13～3.6.20)

京都市文化財保護課発足50周年を記念して同課と共同して開催した。展示では、文化財保護課の歩みや多様な業務内容を紹介するとともに、京都市指定の有形文化財(建造物・美術工芸品)、民俗文化財を中心に写真パネル・実物の展示、関連する出土遺物を陳列した。

イ「平安京をつくる・たもつ」(3.7.10～3.11.21)

平安時代前期から中期を中心に平安京の造営、改造と再建、修理をテーマに羅城や条坊街路、平安宮内、平安京城の役所や東寺・西寺などの官営施設についての最新の調査成果を紹介した。また、京都市有形文化財に指定された小野瓦窯出土品を中心に瓦窯と瓦の生産・供給体制について解説した。

ウ「鎌倉時代の京都」

これまで焦点を当てる機会が少なかった鎌倉時代をテーマとした。鎌倉時代の京都について「天皇と貴族の暮らし」「京内とその周辺の暮らし」「郊外の暮らし」「商工業の発達」「信仰と葬送」の5章に分けて、それぞれ遺跡の調査成果と出土遺物を紹介・展示している。

(2) 学生との合同企画展の実施

平成23年度より、京都市内に所在する大学・高等学校との協働による合同企画展を開催している。今年度は京都市立芸術大学と合同で開催した。

・「桃山デザイン」(3.12.14～4.1.16)

京都市有形文化財に指定されている「三条せと物や町」から出土した桃山茶陶を陳列するとともに、それらから着想を得た学生が制作した作品を1階特別展示コーナー、3階旧貴賓室で展示した。学生の作品に広がる多様な表現から「デザイン×考古」をテーマに共働して取り組んだ。

なお、本展示は「令和3年度 文化庁 地域と共働した博物館創造活動支援事業」(京都歴史文化施設クラスター実行委員会)の一環として、費用の一部について文化庁の補助を受けた。

(3) 速報展示・企画陳列の実施

発掘調査成果を速やかに公開する速報展示に加え、平成24年度より過去の調査で出土

した遺物をテーマに合わせて展示する企画陳列を実施している。当年度は9回（内1回は同一内容の【再開】）実施した。

ア 企画陳列「姿を見せた京都新城」(3.3.13～3.4.24)

令和元年11月から2年3月に京都仙洞御所内で実施した発掘調査で、豊臣秀吉が最晩年に造営した京都新城の遺構が初めて見つかった。コロナ禍の影響で現地説明会の開催が見送られたが、この特筆すべき調査成果を写真パネルと出土した金箔瓦を展示することで紹介した。

イ 企画陳列「東寺の桶巻作り平瓦」(3.6.1～3.6.13)

東寺境内北築地塀に葺かれていた桶巻作り平瓦3点を京都市考古資料館が寄付を受けた。展示ではこの平瓦の陳列と合わせて、桶巻作り平瓦の製作工程を解説した。なお、当初は5月12日から開催予定であったが、緊急事態宣言発出による臨時休館のため開始時期を順延した。

ウ 企画陳列「汽車土瓶と転車台の煉瓦」(3.6.18～3.8.1)

京都市歴史資料館特別展「こんにちは京都市電ー京都市電関係資料をひもとくー」に連携する企画陳列1回目である。展示ではJR京都駅周辺で出土した汽車土瓶や転車台の煉瓦、JR二条駅周辺で出土した京都鉄道の社名・社章が入った土瓶・湯呑を陳列した。

エ 企画陳列「地下鉄烏丸線の発掘調査」(3.8.6～3.8.19)

京都市歴史資料館特別展に連携する企画陳列2回目である。展示では地下鉄烏丸線建設の発掘調査概要を解説するとともに、烏丸綾小路遺跡・東本願寺古墓群・旧二条城（武家御城）など主要遺跡の出土遺物を陳列した。なお、当初は9月26日までの開催予定であったが、緊急事態宣言発出による臨時休館のため、開催期間を短縮した。

オ 企画陳列「地下鉄東西線の発掘調査」(3.10.1～3.11.7)

京都市歴史資料館特別展に連携する企画陳列3回目である。展示では地下鉄東西線建設の発掘調査概要を解説するとともに、神泉苑跡・二条城外周部・安朱遺跡など主要遺跡の出土遺物を陳列した。

カ 企画陳列「地下鉄烏丸線の発掘調査【再開】」(3.11.12～3.12.12)

京都市歴史資料館特別展に連携する企画陳列4回目である。特別展の会期が延長されたことに合わせて企画陳列を再開した。展示内容は「エ」と同一である。

キ 速報展示「新発見 伏見城跡の石垣～JR桃山駅前の調査～」(3.12.17～4.2.20)

令和3年8月から12月に実施したJR桃山駅前の発掘調査では、指月伏見城期と木幡山伏見城期の遺跡が重複して見つかったが、感染拡大防止のため一般向けの現地説明会を開催できなかったため、速報展示として調査成果を紹介した。展示では石垣・門などの遺構写真とともに金箔瓦などの出土遺物を陳列した。また、発掘調査状況の動画を放映した。

ク 速報展示「御土居の濠跡から出土した慶長丁銀の極印鑽」(4.2.26～4.3.21)

令和3年1月から3月に実施した京都市中央卸売市場の発掘調査で出土した金属製品が、全国で初めてとなる慶長丁銀の極印を印すための鑽であることが判明した。展

示では極印鑽と合わせて京都市内出土の江戸時代の金貨・銀貨を陳列した。

ケ 速報展示「淀藩の家老屋敷を発見!!」(4.3.26~4.4.17)

令和3年11月から令和4年2月に実施した淀城城下町の発掘調査では、淀藩の家老屋敷の遺構が良好な状態で見つかり、鳥羽伏見の戦いで被災した状況が明らかとなったが、感染拡大防止のため一般向けの現地説明会を開催できなかったため、速報展示として調査成果を紹介した。展示では建物の遺構写真とともに鳥羽伏見の戦いで被災した陶磁器・瓦・ガラス製品などを陳列した。

(4) 常設展示

ア 階段踊り場におけるプロジェクタの稼働

令和2年度に1階から2階への階段踊り場に設置したプロジェクタで投影する3つのプログラムを作成して来館者に展覧している。

イ 展示の多言語化

外国人来館者に備えて、常設展示解説シートの多言語化(日本語・英語・中国語・韓国語・スペイン語)を行った。今年度は「狩猟・採集の時代」「農耕社会の始まり」「平安京の暮らし」「中世の京都」の4点を作成した。常設展示解説シートはこれまでに作成した4点と合わせて8点となる。

ウ 常設展示一部展示替え

常設展示品貸出等に伴い一部展示替えを実施した。

※なお、ボランティアによる展示解説は緊急事態宣言、まん延防止等重点措置発出中は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため活動を休止した。

(5) 外部施設での展示の実施

ア 市役所分庁舎での考古資料展示

令和元年度より市庁舎分庁舎1階に場所を移して市内出土考古資料を展示している。

・「京都出土のヨーロッパ産陶磁器」(3.3.19~3.8.25)

江戸時代から明治時代の遺跡から出土したヨーロッパ産の陶磁器を展示することで、考古資料から見えてきた海外交流のようすを紹介した。

・「近世武家屋敷出土の肥前産磁器」(3.8.26~4.2.1)

江戸時代の京都の武家屋敷出土の肥前産磁器に焦点を当て、有力大名であった徳川家屋敷(水戸藩)・松平家屋敷(松山藩)についての調査状況写真と出土遺物を陳列した。

・「飛鳥・白鳳寺院と瓦」(4.2.2~4.6.30)(予定)

京都市内に造営された飛鳥・白鳳寺院の中から北野廃寺・北白川廃寺・檜原廃寺を取り上げて、復元イラストとともに出土した瓦を陳列している。

イ 上京区総合庁舎での考古資料展示

上京区総合庁舎開庁以来、上京区の歴史を紹介する考古資料の展示を継続している。

・「北野天満宮境内の御土居跡の調査」(2.10.14~3.4.1)

平成 25 年に実施した北野天満宮境内の御土居跡の調査成果を中心に、御土居の構造と検出した遺構を対比するとともに出土遺物を陳列した。

- ・「新町小学校（旧中立小学校）の発掘調査」（3. 4. 2～3. 10. 7）

上京区新町小学校（旧中立小学校）の体育館・新校舎の発掘調査成果から、室町時代の出土遺物を陳列することで、当時の上京市街地での生活の様子を紹介した。

- ・「お公家さんの文房具」（3. 10. 8～4. 3. 9）

京都迎賓館建設に伴う公家町遺跡の発掘調査で出土した水滴・硯・文鎮・印などの文房具を陳列することで江戸時代の公家文化の一端を紹介した。

- ・「京都新城の金箔瓦」（4. 3. 10～4. 5. 25）

令和元年度の京都仙洞御所内の発掘調査で見つかった、豊臣秀吉が築城した京都新城の遺跡写真と出土した金箔瓦を陳列した。

ウ 京都アスニーでの考古資料展示

京都アスニー 1 階古典の日記念京都市平安京創生館にて、前年に実施した京都市内の主要な発掘調査成果を紹介している。

- ・「発掘調査成果写真展 2020」（3. 3. 19～3. 4. 24）

平安京右京三条一坊六町（藤原良相邸）跡・平安京左京四条四坊十二町跡・室町殿跡・富ノ森城跡・五条坂道仙窯跡などでの出土遺物および調査写真パネルを展示した。

- ・「発掘調査成果写真展 2021」（4. 3. 19～4. 5. 16）

平安京右京四条三坊三町跡（西院小学校）・富ノ森城跡・伏見城跡などでの出土遺物および調査写真パネルを展示した。

エ 京都御苑閑院宮邸跡収納展示館での展示替え事業

環境省「令和 2 年度京都御苑における情報発信強化等実施業務」に係る閑院宮邸跡収納展示館での展示替えにあたり、展示内容の監修および貸出遺物の入替を行った。

オ 山科区役所「アートロードなぎつじ」での考古資料展示

平成 25 年度より、山科区役所が市営地下鉄柳辻駅の改札横通路に設置した「アートロードなぎつじ」において、山科区の文化・芸術振興とともに、山科区内の埋蔵文化財を広く紹介することを目的として、山科区役所に出土遺物を貸し出す形で解説パネルとともに展示している。展示企画・作業は京都橘大学文学部歴史遺産学科と協働して実施している。なお、展示期間は山科区役所地域力推進室および京都橘大学文学部歴史遺産学科協議のうえ調整している。

第 12 回「山科盆地の土器と食文化」（3. 3. 11～3. 9. 14）

第 13 回「モノの変化」（3. 9. 15～ ）

(6) 京都市考古資料館小・中学生夏期教室の開催

新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況および小・中学校の授業日程等を考慮したうえで、文化財保護課との協議に基づき、本年度の夏期教室は昨年度に引き続き開催を中止した。

(7) 京都市考古資料館文化財講座の開催

受講者合計 650 名

回数	年月日	演題	講師名	受講者
第 316 回	3. 4. 17	発掘調査から見た平安京の路～富小路を中心に～	鈴木康高	76 名
第 317 回	3. 6. 26	平安時代前・中期の庭園を探る－藤原良相邸を中心に－	松吉祐希	60 名
第 318 回	3. 7. 31	中世集落の発見～富ノ森城跡発掘調査の成果から～	中谷正和	60 名
第 319 回	3. 9. 25	地下鉄烏丸線の発掘調査	永田信一（元京都市考古資料館長）	89 名
第 320 回	3. 10. 9	現地講座 平安宮跡の史跡と遺跡をめぐる	西田・松吉・岡田・松永・中谷俊哉	36 名
第 321 回	3. 12. 11	保存科学と考古学～埋蔵文化財保存の現場から～	関晃史	57 名
第 322 回	4. 1. 29	明智光秀と京の城－周山城を中心に－	馬瀬智光（京都市文化財保護課）	98 名
第 323 回	4. 2. 26	鎌倉時代の京都 1 鎌倉時代の京都－「八條院町」を中心として－	上村和直	88 名
第 324 回	4. 3. 5	鎌倉時代の京都 2 鎌倉時代の京都中世京瓦ヒストリー－中世の幕開け－	鈴木久史（京都市文化財保護課）	86 名

京都アスニー「京都学講座」の一環として開催している。令和 3 年 5 月の講座は緊急事態宣言が発令されたため、新型コロナウイルス感染拡大防止策のため中止、令和 4 年 1 月に延期した。また、令和 3 年 1 月以降は募集人数が定員の半数に制限されている。

(8) 文化財講演会の開催

「羅城をつくる－平城京と平安京－」（3. 11. 20）

京都市埋蔵文化財研究所との合同開催である。令和元年に初めて発見された平安京羅城の調査成果を紹介するとともに、平城京羅城の調査に基づく研究成果と対比することで、古代日本の都城での羅城の意義について検討した。

（受講者：131 名 令和 4 年 3 月 20 日より動画配信）

李銀眞（京都市埋蔵文化財研究所）「平安京羅城の発見」

佐藤亜聖（滋賀県立大学）「平城京の羅城とその周辺」

網伸也（近畿大学）「平安京の造営計画と京南辺の造営過程」

（京都市埋蔵文化財研究所・京都アスニーとの共催事業）

(9) 情報コーナーにおける普及啓発

1階「情報コーナー」において、「リーフレット京都」や各地の博物館・資料館の展示案内チラシやポスターを配布・掲示している。また、次の参考資料を整備し、利用に供している。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止策として、展示内容に合わせたDVDの上映は休止している。

- ア 考古学・日本歴史関係図書
- イ 京都府下及び全国の主な博物館施設等の展示図録・パンフレット等
- ウ 発掘調査・現地説明会の資料及び発掘調査・考古学関連の新聞記事

(10) 考古資料の貸出

ア 継続貸出分 42件 1,063点

No.	件名	貸出先	貸出期間	点数
1	室内展示	個人	3.4.1～4.3.31	7
2	社内にて展示	(株)富永製作所	3.4.1～3.9.24	13
3	資料室にて展示	学校法人京都橘学園	3.4.1～4.3.31	35
4	郷土資料室にて展示	京都市立大原野小学校	3.4.1～4.3.31	43
5	社内にて展示	光映工芸株式会社	3.4.1～4.3.31	1
6	校内にて展示	京都市立下鳥羽小学校	3.4.1～4.3.31	18
7	山口市歴史民俗資料館常設展示	山口市教育委員会	3.4.1～4.3.31	6
8	展示施設での一般公開	京都リサーチパーク(株)	3.4.1～4.3.31	47
9	校内にて展示	京都市立嵯峨野小学校	3.4.1～4.3.31	29
10	常設展示	国立歴史民俗博物館	3.4.1～4.3.31	2
11	地下鉄二条城前駅構内にて展示	京都市交通局	3.4.1～4.3.31	22
12	地域の学習用教材として展示	京都市立北野中学校	3.4.1～4.3.31	37
13	歴史教材として展示	京都市立七条中学校	3.4.1～4.3.31	22
14	常設展示	東京国立博物館	3.4.1～4.3.31	80
15	展示室にて展示	京都市立中京もえぎ幼稚園	3.4.1～4.3.31	20
16	本社ビルロビーにて展示	TOWA 株式会社	3.4.1～4.3.31	17
17	ロビーにて展示	山科区役所	3.4.1～4.3.31	13
18	久世ふれあいセンターにて展示	京都市文化市民局 文化芸術企画課	3.4.1～4.3.31	44
19	子ども相談センターパトナにて展示	京都市教育相談総合センター	3.4.1～4.3.31	19
20	ロビーにて展示	京都地方裁判所	3.4.1～4.3.31	13
21	ロビーにて展示	一般財団法人泉谷病院	3.4.1～4.3.31	10
22	展示・收藏館にて展示	元離宮二条城事務所	3.4.1～4.3.31	49
23	校内にて展示	京都市立勸修小学校	3.4.1～4.3.31	17
24	平安京創生館にて展示	京都市生涯学習振興財団	3.4.1～4.3.31	160
25	水垂自治会館にて展示	京都市環境政策局	3.4.1～4.3.31	15

26	常設展示	兵庫県立考古博物館	3.4.1～4.3.31	2
27	ロビーにて展示	宗教法人賀茂御祖神社	3.4.1～4.3.31	58
28	ロビーにて展示	共同印刷工業株式会社	3.4.1～4.3.31	28
29	ロビーにて展示	グランエスパス御所南管理組合	3.4.1～4.3.31	14
30	総合的学習の資料として展示	京都市立池田小学校	3.4.1～4.3.31	28
31	革嶋館跡特設ケースにて展示	個人	3.4.1～4.3.31	16
32	本社ロビーにて展示	株式会社島津製作所	3.4.1～4.3.31	1
33	校内にて展示	京都市立大宅小学校	3.4.1～4.3.31	13
34	常設展示	大分県立歴史博物館	3.4.1～4.3.31	8
35	常設展示	大分県立埋蔵文化財センター	3.4.1～4.3.31	4
36	常設展示	大分市歴史資料館	3.4.1～4.3.31	21
37	学内にて展示	京都橘大学	3.4.1～4.3.31	18
38	閑院宮邸跡収納展示室にて展示	環境省自然環境局 京都御苑管理事務所	3.4.1～4.3.25	52
39	店内にて展示	株式会社田中長漬物店	3.4.1～4.3.31	12
40	フロアにて展示	京の食文化ミュージアム・ あじわい館	3.4.1～4.3.31	32
41	三十三間堂エントランスにて展示	宗教法人妙法院	3.4.1～4.3.31	9
42	ホテルエミオンロビーにて展示	スターツコーポレーション株式会社	3.4.1～4.3.31	8

イ 新規貸出分 22件 647点

No.	件名	貸出先	貸出期間	点数
1	企画展「豊臣秀吉と堺」	堺市博物館	3.5.18～3.7.31	9
2	特別企画展「花ひらく町衆文化 近世京都のすがた」	京都府京都文化博物館	3.4.21～3.8.15	29
3	学術振興会科学研究費「出土金属製 文化財の保存処理に使用された樹脂 の寿命予測について」での研究	元興寺文化財研究所	3.6.1～4.3.31	48
4	「発掘された日本列島 2021」	文化庁	3.5.6～4.1.31	31
5	企画展「幻の宮 伊勢斎宮と平安京」第1期	京都市生涯学習振興財団	3.6.9～1.10.6	54
6	展示企画のための詳細調査	同志社大学歴史資料館	3.6.21～3.8.5	一括
7	調査研究成果展「向日丘陵の古代寺院」	向日市埋蔵文化財センター	3.6.10～3.8.6	62
8	夏の子ども体験教室「陶芸教室」	京都市生涯学習振興財団	3.7.28～3.8.4	60

9	特別展「徳川頼房－初代水戸藩主の軌跡－」	水戸市立博物館	3. 9. 21～3. 12. 25	10
10	「発掘された京都の歴史 2021」	京都府埋葬文化財調査研究センター	3. 8. 2～3. 10. 31	30
11	秋季特別展「屋根の上の守り神－鷗尾・鯨－」	兵庫県立考古博物館	3, 8. 20～3. 12. 24	3
12	特別展「甲府城のすべて－石垣と瓦の考古学－」	山梨県立考古博物館	3. 9. 13～3. 12. 3	15
13	特別展「日本古来の伝統文化将棋」	高槻市	3. 9. 10～4. 1. 31	10
14	アートロードなぎつじ展示「モノの変化」	山科区役所	3. 9. 15～4. 3. 31	26
15	奈良文化財研究所での成分分析	京都市文化市民局	3. 10. 5～3. 10. 6	14
16	企画展「平安遷都前の京都盆地－飛鳥・奈良時代のムラと寺－」	同志社大学歴史資料館	3. 10. 15～3. 12. 10	123
17	企画展「幻の宮 伊勢斎宮と平安京」第2期	京都市生涯学習振興財団	3. 10. 29～3. 2. 28	13
18	微細遺物の蛍光X線分析調査	国立歴史民俗博物館	3. 11. 29～3. 12. 23	8
19	「発掘品から見る織部好のやきものの色々」	古田織部美術館	3. 11. 24～4. 6. 30	34
20	企画展「幻の宮 伊勢斎宮と平安京」第2期	京都市生涯学習振興財団	3. 11. 25～4. 2. 28	1
21	企画展「幻の宮 伊勢斎宮と平安京」第3期	京都市生涯学習振興財団	4. 2. 24～4. 6. 22	10
22	閑院宮邸跡収納展示室にて展示	環境省自然環境局 京都御苑管理事務所	4. 3. 25～5. 3. 31	57

(11) 博物館学芸員課程実習生の受入れ

京都市内および近隣県に所在する各大学を中心に依頼を受入れ、次のとおり実施した
ア 秋期実習 13大学 24名

No.	大学名	人数	期間	内容
1	京都外国語大学	1名	2組2回に分けて実施 1回目 3. 9. 28～10. 2 2回目 3. 10. 19～10. 13 ※緊急事態宣言発出に伴い当初予定の日程を延期した。	京都市考古資料館概要紹介 遺跡・遺物の写真撮影解説 遺物登録・保管作業実習 保存処理の解説・実習 編集・印刷についての解説 ワークシート作成実習
2	京都教育大学	1名		
3	京都女子大学	2名		
4	京都精華大学	2名		
5	京都芸術大学	2名		
6	京都橘大学	2名		

7	京都ノートルダム女子大学	2名	また、日程の延期に伴う措置として一部の学生については別日程で対応した。	展示解説実習
8	京都文教大学	2名		
9	同志社大学	2名		
10	同志社女子大学	2名		
11	奈良大学	2名		
12	立命館大学	2名		
13	龍谷大学	2名		

(12) 京都市立中・総合支援学校「生き方探究・チャレンジ体験」の受入れ

京都市教育委員会が実施している「生き方探究・チャレンジ体験」推進事業の受入れを準備したが、新型コロナウイルス感染症の影響をうけて、応募中学校が辞退したため受入れを中止した。

(13) 教育機関の学外授業等の受入れ

10団体 224名

No.	学 校 名	人数	期 間	内 容	備 考
1	京都大学	28名	3.6.10	展示解説・施設紹介	
2	龍谷大学	27名	3.7.4	展示解説	
3	京都橘大学	18名	3.7.8	展示解説	
4	龍谷大学	47名	3.7.11	展示解説	
5	同志社大学	7名	3.7.21	展示解説	
6	仏教大学	28名	3.8.5	展示解説	
7	京都工芸繊維大学	26名	3.10.2	建物見学・解説	
8	京都工芸繊維大学	8名	3.10.16	建物見学・解説	
9	京都芸術大学	23名	3.10.19	展示解説	
10	京都府立鴨沂高校	12名	3.11.6	展示解説・施設紹介	

(14) 関係機関等の受入れ

8団体 181名

No.	団 体 名	人数	期 間	内 容	備 考
1	近畿民具学会	11名	3.6.13	展示見学・動画撮影	
2	陶片僕	21名	3.7.27	展示解説	
3	スマイルゲート	13名	3.8.12	展示解説	
4	古代学協会	26名	3.11.2	展示解説	
5	陶片僕	23名	3.11.9	展示解説	
6	文化財修復塾	40名	3.11.20	展示解説	
7	水曜クラブ	6名	4.1.19	展示解説	

6	26	736	11	747	60	0	60	807	31.0
7	27	932	28	960	180	0	180	1,140	42.2
8	16	449	23	472	36	4	40	512	32.0
9	3	0	0	0	36	0	36	36	12.0
10	27	995	17	1,012	227	0	227	1,284	47.6
11	25	1,316	21	1,337	317	0	317	1,654	66.2
12	23	1,184	16	1,200	85	0	85	1,285	55.9
1	24	1,068	31	1,099	113	0	113	1,212	50.5
2	24	1,058	32	1,090	105	0	105	1,195	49.8
3	27	1,468	29	1,497	241	0	241	1,738	64.4
合計	243	9,941	222	10,163	1,521	4	1,525	11,688	48.1

※参考 令和2年度 開館日数：273日 入館者数：13,332人（一日平均 43.8人）

(17) 補助金事業

ア 合同企画展「桃山デザイン」(3.12.14～4.1.16)

文化庁より「令和3年度 文化庁 地域と共働した博物館創造活動支援事業」(京都歴史文化施設クラスター実行委員会)の交付を受け、看板作成・写真パネル作成・英訳パンフレット作製に活用した。※(2)項参照

(18) 他の関係機関との連携事業

ア 博物館団体等連携事業

例年実施されている、国際博物館の日、関西文化の日、京都ミュージアムロードなどの事業に参加した。

イ 上京区役所との連携事業

- ・上京区総合庁舎での考古資料展示(27.1.20～)

上京区総合庁舎開庁以来、区内の遺跡から上京区の歴史を紹介する考古資料の展示を継続している。※(5)ーイ項参照。

- ・歴史シンポジウム「応仁の乱後の御所文化～上の町と御所～(3.7.4)

東陣プロジェクトの取組として、上京のくらしの文化の礎となった中世から近世の御所文化・公家文化と上京との関わりについて再認識し、将来のまちづくりへつなげていくためのシンポジウムに協力した。(令和3年8月20日より動画配信)

- ・上京 de まちあるき婚活(3.12.5)

令和2年度から進められている「上京型観光モデル創造推進協議会」の活動の一環として、「縁」や「絆」をつなぐきっかけづくりや、上京区的生活文化にとけこんでいる和装文化の振興等を図ることを目的とした取組に協力した。

ウ 西陣歴史の町協議会との連携事業

史跡ウォーク「堀川の橋の歴史を眺める」(3.11.28) 参加者50名

史跡ウォーク「じゅらく地域のいろいろを巡る」(4.3.27) 参加者：102名
西陣歴史の町協議会と連携して、史跡ウォークを開催した。

エ 京の三条まちづくり協議会との連携事業

三条通まちづくり社会実験「三条通で遊んでみよし」(3.11.6・7)
京の三条まちづくり協議会が主催する催しにて、合同企画展プレ展示、講演「三条通界わいの遺跡と遺物」を実施、協力した。

(19) 他の関係機関との連携事業

ア イベント事業

- ・遺跡見て歩き
新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。
- ・開館記念日来館者記念品（ブックカバー）配布（3.11.28）
来館者（希望者）にオリジナルブックカバー（紙製）を配布（24枚）
- ・有料展示解説の試行（4.3.26 1名）
令和4年度からの資料館事業有料化に向けての検討を進めるために実施した。

イ ボランティア研修事業

- ・ボランティア研修
平成23年度より活動中のボランティアを対象に、常設展示・特別展示についての解説、遺跡巡見等の研修を継続的に実施している。

ウ 考古資料館資料館施設修理・整備

- ・男子トイレ小便器の洗浄
男子トイレの悪臭対策のため小便器内薬剤注入工事、污水管高圧洗浄工事を行った。
- ・外燈球取替工事
資料館バルコニーの外燈球を交換した。